

平成 23 年度新入生オリエンテーション

下川 俊彦

Toshihiko SHIMOKAWA

神屋 郁子

Yuko KAMIYA

九州産業大学 情報科学部 情報科学科

Faculty of Information Science, Kyushu Sangyo University
toshi@is.kyusan-u.ac.jp, <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~toshi/>

九州産業大学 情報科学部 情報科学科

Faculty of Information Science, Kyushu Sangyo University
kamiya@is.kyusan-u.ac.jp, <http://www.is.kyusan-u.ac.jp/~kamiya/>

1. はじめに

九州産業大学では、新入生の学生生活スタート支援のために、新入生オリエンテーションを実施している。情報科学部では、新入生オリエンテーションは合宿形式で実施しており、上級生を中心として企画・運営を行っている。本稿では平成 23 年度の新入生オリエンテーションについて報告する。

2. 概要

平成 23 年度の新入生オリエンテーションは 4 月 5 日 (火)、6 日 (水) にグローバルアリーナ (福岡県宗像市) にて行った。参加者は新入生 134 人と上級生 18 名、教員 21 名であった。

表 1 にスケジュールを記載する。

4 月 5 日は午前中に県警講演会・学生部による学生生活の紹介・学友会執行部による学友会紹介があった。午後は初めに基礎ゼミナール(少人数クラス)ごとのグループに分かれ、教員と学生の顔合わせを行った。各グループには上級生が 1 名以上配置されており、2 日間のオリエンテーションを通して、新入生の誘導などを行った。その後、12107 教室に全員が集合して出発式を行い、4 台のバスに分かれて合宿地であるグローバルアリーナへ向かった。移動後は上級生の誘導のもと、各ロッジにチェックインし荷物を整理した後、体育館へ集合し、コミュニケーションワークを行った。夕食、自由時間を挟んで再び体育館に集合し、上級生による学生生活紹介が行われた。入浴と自由時間の後、23 時には消灯した。

4 月 6 日は朝食を終えた後、各自のロッジに戻り、上級生の指導の元、ロッジを清掃し、チェックアウトした後、体育館へと集合した。体育館では基礎ゼ

ミナールごとに分かれ、時間割作成を行った。最後にバスの号車ごとに写真撮影をし、大学への帰路に着いた。大学到着後 12107 教室に集合して解散式を行った。

表 1 スケジュール

4 月 5 日 (月)	
13:00-13:30	基礎ゼミナール
13:30-13:45	出発式
13:45-14:45	グローバルアリーナへ移動 (貸切バス)
14:45-15:00	チェックイン
15:00-17:00	コミュニケーションワーク (体育館)
17:15-18:00	夕食
18:00-19:00	自由時間
19:00-20:30	学生生活紹介 (体育館)
20:30-23:00	入浴、自由時間、消灯
4 月 6 日 (火)	
7:00-7:45	朝食
8:45-9:30	清掃・チェックアウト
9:30-11:30	時間割作成 (体育館)
11:30-12:00	写真撮影
12:00-13:00	九州産業大学へ移動 (貸切バス)
13:00-13:10	解散式

3. 準備と実施内容

3.1 準備

新入生オリエンテーションでは、例年上級生がイベントの企画・運営を行う。今回は 1、2 年生を中心とした上級生 18 名が参加し、1 月下旬にキックオフミーティングを行った。前年に新入生として参加した 1 年生や、スタッフとして参加した 2 年生の経験や反省を生かした意見を元に、10 数回のミーティ

ングを行い、今回の内容について議論を行った。

3.2 コミュニケーションワーク

コミュニケーションワークは昨年度に引き続き、今年度もキャリアコンサルタントの荒武勢津子先生をお願いをした。上級生も参加し、新入生同士、また新入生と上級生がコミュニケーションを取ることができた。

3.3 学生生活紹介

学生生活紹介では、大学での生活について、また、1年次に開講される科目について上級生から説明があった。上級生は過去の経験を踏まえた上で、新入生の目線で説明をしており、新入生にとっても理解し易い内容であった、説明の間には基礎ゼミナールのグループ対抗で〇×クイズが行われた。ここでも、新入生同士のコミュニケーションが図れたように思える。

3.4 時間割作成

時間割作成では、学生生活紹介で説明された話や上級生、教員などのアドバイスをもとに時間割作成を行っていった。新入生にとっては初めての時間割作成であり、履修区分や単位数の計算などに戸惑う新入生も多く見受けられた。上級生が作成した資料やシートを元に、1年前期・後期の時間割を作成した。

4. アンケート結果

最後に、新入生を対象に行ったアンケートの結果を紹介する。オリエンテーション全体の満足度について図3、イベントごとの満足度について図4に示す。

オリエンテーション全体の満足度については、とても有意義が32%、かなり有意義が35%、有意義が32%であり、全体として今回のオリエンテーションは有意義なものとなったようだ。自由記述には、「友人も増え、学校のこともよく知ることができ、とても有意義だった。」「先輩たちが話しやすく、優しく接してくれたことがうれしかったです。」などの感想が見られた。

イベントごとの満足度については、時間割作成が最も高い数値であった。時間割作成については、半数近くの新入生がとても有意義と回答しており、かなり有意義を加えると80%になる。

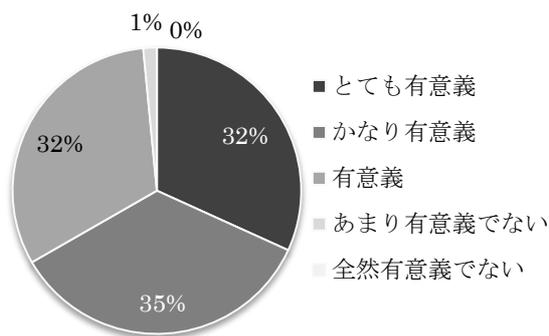


図1 オリエンテーション全体の満足度

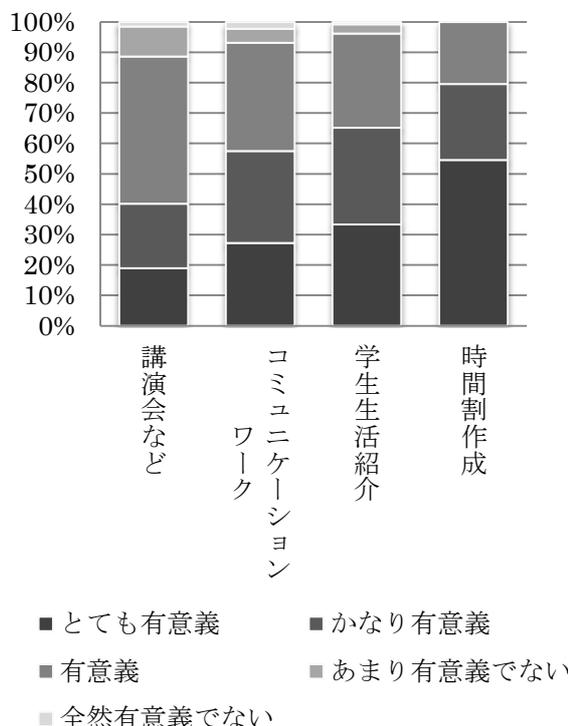


図2 イベントごとの満足度

5. まとめ

アンケート結果にあるように、今年度も新入生オリエンテーションは新入生にとって有意義なものとなった。また、参加した上級生にとっても、さまざまな経験ができたのではないと思う。来年度も、今年度新入生として入ってきた学生からの意見を元に、よりよいオリエンテーションを企画・運営していきたい。